

## 仕様書

### 1. 件名

職員情報共有システムサーバ機器等

### 2. 納入期限

(1) 受注者は納入機器の搬入を令和 6 年 12 月 31 日までに行うものとする。

(2) 発注者は納入機器の検収を令和 7 年 3 月 31 日までに行うものとする。

### 3. 納入場所

(1) 秋田県立医療療育センター 2 階 サーバ室

(2) 所定の位置への搬入までを行うものとし、ラッキング及びケーブル結線等の作業は含まない。

### 4. 機器仕様

別紙 1 及び別紙 2 による。

### 5. 諸条件

#### (1) 納品

ア 搬入、調整等に係る手順、スケジュール、経路等については、事前に協議すること。

イ 機器の運搬、搬入、調整に必要な費用を全て含むこと。

ウ 機器は未使用のものであること。

エ 機器を実装する上で必要な、付随するアダプタ、ケーブル等を全て含むこと。

オ 各機器の付属品は、どの機器の付属品であるか識別できるように納入すること。

カ 梱包資材等は発注者の指示により受注者が処分すること。

キ 機器を構成するオプション類が取り付けられた状態で出荷されない場合は、取り付けマニュアルを確認できること。また、取り付けに関する問合せが発生した場合は対応すること。

ク サーバへのソフトウェアのインストールは不要とするが、インストールマニュアルを確認できること。また、インストールに関する問合せが発生した場合は対応すること。

ケ 搬入から検収完了までの間において、付属品以外にドライバ、ファームウェア等の更新に必要なファイルが生じた場合は、発注者の要求により都度提供すること。

#### (2) 保守

ア 問い合わせに対応可能な体制を有すること。

イ 保守開始後 1 年間は、通常の使用により故障した場合、無償修理に応じること。機器により 1 年以上の期間が設定されている場合はその期間によること。

ウ オンサイト保守の条件に障害受付からの営業日数条件は付さない。

#### (3) 検収

ア 必要に応じて発注者の要求により立ち会うこと。

イ 性能等確認したうえで検収完了とする。

ウ 検収を終えた時点で装置の納入が完了するものとする。

【別紙1】ハードウェア要件

項番	機器名	数量	項目	要求仕様等
1	サーバ・仮想基盤 1(HV01)	1	形状	・ラック型(1U)とすること。
			CPU	・CPUは、インテル Xeon Silver 4510 プロセッサ(12コア/24スレッド)以上のCPUを1個以上搭載すること。
				・拡張性を保持するため、CPUソケットを2つ以上(空きを1つ以上)有すること。(※推奨であって必須条件ではない。)
			メモリ	・16GB TruDDR5 4800MHz (1Rx8) RDIMM相当のメモリーを6枚以上搭載し、メモリー搭載総容量を96GB以上とすること。
				・拡張性を保持するため、メモリースロットの空きを2以上有すること。
			RAIDコントローラー	・PCI Express 4.0 x8のホストインターフェイスに対応すること。
				・12Gb SASのポートインターフェイスに対応すること。
				・8GB以上の内蔵フラッシュキャッシュを搭載すること。
				・対応するRAIDレベルは0,1,10,5,50,6,60とすること。
				・アレイの再構築または再構成中の進行状況を保持し、システムの電源が切れた後に自動的に再開する機能を有すること。
				・システムの停止やHDD以外の部品の交換・追加を要せずに物理HDDの追加が可能なこと。
				・拡張性を保持するため10以上のSAS/SATAデバイスを接続可能なこと。
			内蔵型HDD(ディスク)	・2.4TB以上の2.5型 10Krpm 12Gbps SAS HDDを7台以上搭載すること。
				・ホットスワップが可能なこと。
				・ホットスペアドライブの構成が可能なこと。
				・拡張性を保持するためHDDの空きスロットを3以上有すること。
			インターフェース	・USBポート(USB2.0以上、管理用含む)を4個以上有すること。
・10Gb-T(RJ45)のネットワークを2ポート以上、1Gbps(RJ45)のネットワークポートを4ポート以上有すること。 なお、サーバー本体への拡張ボード増設による対応でも可とする。				
電源	・冗長電源に対応し、80 Plus Platinumランク以上のホットスワップ電源機構を2個有すること。			
	・電源機構は1個あたり800W以下とすること。(※推奨であって必須条件ではない。)			
	・無停電電源装置に接続可能であること。			
保守	・機器に異常があった場合は、OSに依存せずにE-mailによる通知が可能なこと。 また、サーバー単体から自動通報を行う機能を有すること、自動通報機能を利用するために追加オプションが不要であること、ソフトウェアのインストールが不要であること。			
	・情報を一元的に確認して、効率的な障害判別ができること。			
	・管理ポートがRJ45の場合はOSが使用するポートとは別に独立したポートを有すること。			
	・保守用デバイスから管理モジュールに接続するための専用または兼用のUSBポートを有すること。			
	・自己監視機能により、CPU、メモリ、HDD、電源、ファン等の主要デバイスに対して事前障害予知もしくは閾値を超えた場合の警告通知がなされること。			
・オンサイト保守(7年間、24時間×365日)パックを付与すること。				
2	サーバ・仮想基盤 2(HV02)	1	形状	・ラック型(1U)とすること。
			CPU	・CPUは、インテル Xeon Silver 4510 プロセッサ(12コア/24スレッド)以上のCPUを1個以上搭載すること。
				・拡張性を保持するため、CPUソケットを2つ以上(空きを1つ以上)有すること。(※推奨であって必須条件ではない。)
メモリ	・16GB TruDDR5 4800MHz (1Rx8) RDIMM相当のメモリーを6枚以上搭載し、メモリー搭載総容量を96GB以上とすること。			

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡張性を保持するため、メモリスロットの空きを2以上有すること。</li> </ul>	
		RAIDコントローラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCI Express 4.0 x8のホストインターフェイスに対応すること。</li> <li>・12Gb SASのポートインターフェイスに対応すること。</li> <li>・4GB以上の内蔵フラッシュキャッシュを搭載すること。</li> <li>・対応するRAIDレベルは0,1,10,5,50,6,60とすること。</li> <li>・アレイの再構築または再構成中の進行状況を保持し、システムの電源が切れた後に自動的に再開する機能を有すること。</li> </ul>	
		内蔵型HDD (ディスク)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・22TB以上の3.5型 7.2Krpm 12Gbps SAS HDDを4台以上搭載すること。</li> <li>・ホットスワップが可能なこと。</li> <li>・ホットスペアドライブの構成が可能なこと。</li> </ul>	
		インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USBポート(USB2.0以上、管理用含む)を4個以上有すること。</li> <li>・10Gb-T(RJ45)のネットワークを2ポート以上、1Gbps(RJ45)のネットワークポートを4ポート以上有すること。 なお、サーバー本体への拡張ボード増設による対応でも可とする。</li> </ul>	
		電源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冗長電源に対応し、80 Plus Platinumランク以上のホットスワップ電源機構を2個有すること。</li> <li>・電源機構は1個あたり800W以下とすること。(※推奨であって必須条件ではない。)</li> <li>・無停電電源装置に接続可能であること。</li> </ul>	
		保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器に異常があった場合は、OSに依存せずにE-mailによる通知が可能なこと。</li> <li>また、サーバー単体から自動通報を行う機能を有すること、自動通報機能を利用するために追加オプションが不要であること、ソフトウェアのインストールが不要であること。</li> <li>・情報を一元的に確認して、効率的な障害判別ができること。</li> <li>・管理ポートがRJ45の場合はOSが使用するポートとは別に独立したポートを有すること。</li> <li>・保守用デバイスから管理モジュールに接続するための専用または兼用のUSBポートを有すること。</li> <li>・自己監視機能により、CPU、メモリ、HDD、電源、ファン等の主要デバイスに対して事前障害予知もしくは閾値を超えた場合の警告通知がなされること。</li> <li>・オンサイト保守(7年間、24時間×365日)パックを付与すること。</li> </ul>	
3	サーバ共通	1	コンソールスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバ・仮想基盤1(HV01)およびサーバ・仮想基盤2(HV02)に対して操作を行う目的で、ディスプレイ、キーボード、ポインティングデバイスが一体となって提供されるコンソールスイッチを一式用意すること。</li> </ul>
		2	コンソールケーブル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 コンソールスイッチにおいて、仮想基盤1(HV01)および仮想基盤2(HV02)への各接続を行うためのケーブル類を用意すること。</li> </ul>
		3	コンソールスイッチ保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1で選定した装置について、5年間の翌営業日先出センドバック交換保証を付与すること。</li> </ul>
		4	性能条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>機器構成の内訳を確認できる明細を提出すること。本仕様での想定機種はLenovo社制ThinkSystem SR630 V3 ラック・サーバであるため、他機種の場合は、同等のグレードの製品を選定すること。</li> </ul>
4	無停電電源装置	1	形状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラック型(2U)とすること。</li> <li>・接続は、出力:NEMA 5-15R(6口以上)、入力:NEMA 5-15P とすること。</li> </ul>
			バッテリー容量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最大出力容量 1200VA / 1200W 以上を有すること。</li> <li>・納入機器すべてを接続可能な容量を有すること。</li> </ul>
			管理機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク経由で電源管理(瞬停電の検知および停電時の自動シャットダウン等)機能を利用できるように構成部品を用意すること。</li> </ul>
			UPS本体保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンサイト保守(5年間、24時間×365日)パックを付与すること。</li> </ul>
5	共通		その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存のサーバーラック(IBM S2 42Uスタンダード・ラック/型式:93074RX)へ格納が可能であること。</li> </ul>

【別紙2】ソフトウェア要件

項番	項目	数量	要求仕様等
1	OS	4	・Windows Server 2022 Standard 16 Core License を4本用意すること。 納入時期により最新のWindows Server のライセンスが 発表されている場合は、最新バージョンのライセンスでも可とする。
		200	・Windows Server 2022 Device CAL を200本用意すること。 納入時期により最新のWindows Server のライセンスが 発表されている場合は、最新バージョンのライセンスでも可とする。
2	電源管理ソフト	1	・無停電電源装置を使用した電源管理(瞬停電の検知および 停電時の自動シャットダウン等)機能を利用できる ソフトウェアを用意すること。